

## 平成 26 年度における電波資源拡大のための研究開発

## 採択一覧表

研究開発課題		技術課題		提案者(下線は代表研究機関)
I	次世代映像素材伝送の実現に向けた高効率周波数利用技術に関する研究開発	ア (ア)	次世代 MIMO-OFDM 技術の開発	<u>日本放送協会</u> 、 株式会社 NHK アイテック
		ア (イ)	高効率時分割複信技術の開発	<u>日本放送協会</u> 、 株式会社 NHK アイテック
		イ	チャンネル選定最適化技術の開発	<u>パナソニックシステムネットワークス株式会社</u>
		ウ	超高圧縮伝送技術の開発	<u>株式会社日立国際電気</u>
II	高信頼・低遅延ネットワークを実現する端末間通信技術の研究開発	ア	D2D 通信対象端末検出技術の開発	<u>日本電気株式会社</u>
		イ	D2D 通信干渉回避技術の開発	<u>日本電気株式会社</u>
		ウ	D2D 通信管理技術の開発	<u>日本電気株式会社</u>
III	140GHz 帯高精度レーダーの研究開発	ア	高速 3 次元走査レーダー技術の開発	<u>パナソニック株式会社</u>
		イ	マルチレーダー統合検知技術の開発	<u>パナソニック株式会社</u> 、 <u>京都大学</u> 、 <u>立命館大学</u> 、 <u>電気通信大学</u>
		ウ	広帯域レーダー信号処理技術の開発	<u>パナソニック株式会社</u> 、 <u>慶應義塾大学</u>
IV	狭帯域・遠近両用高分解能小型レーダー技術の研究開発	ア	狭帯域・遠近両用高分解能レーダー変復調技術の開発	<u>電気通信大学</u>
		イ	時空間信号処理技術の開発	<u>電気通信大学</u>
		ウ	小型レーダーモジュール技術の開発	<u>住友電気工業株式会社</u>

V	ミリ波帯による高速 移動用バックホール 技術の研究開発	ア	高速移動用バックホール実現のため の無線技術の開発	株式会社日立製作所、 公益財団法人鉄道総合技術研究所
		イ	高速移動用バックホール実現のため の RoF 技術の開発	独立行政法人情報通信研究機構、 独立行政法人電子航法研究所、 株式会社日立製作所
		ウ	高速鉄道環境でのシステム統合技術 及び鉄道環境試験技術の開発	株式会社日立製作所、 独立行政法人情報通信研究機構、 独立行政法人電子航法研究所、 公益財団法人鉄道総合技術研究所、 株式会社 KDDI 研究所
VI	次世代衛星移動通信 システムの構築に向 けたダイナミック制 御技術の研究開発	ア	地上のフットプリント計測システム の開発	ソフトバンクモバイル株式会社、 独立行政法人情報通信研究機構
		イ	アンテナ形状の計測技術の開発	独立行政法人情報通信研究機構
		ウ	給電部の励振分布制御技術の開発	ソフトバンクモバイル株式会社
VII	テラヘルツ波デバイ ス基盤技術の研究開 発 -300GHz 帯増幅 器技術-	300GHz 帯の周波数の信号増幅を行う 小型増幅器技術		株式会社ネットコムセック、 独立行政法人情報通信研究機構
VIII	テラヘルツ波デバイ ス基盤技術の研究開 発 -300GHz 帯シリ コン半導体 CMOS ト ランシーバ技術-	ア	近距離無線通信用 300GHz 帯シリコン 半導体 CMOS トランシーバ技術	パナソニック株式会社、 広島大学、 独立行政法人情報通信研究機構
		イ	300GHz 帯の周波数の電波を使用する 近距離無線通信システムの開発及び 通信実験による機能実証	パナソニック株式会社